

1 中央広場

中央広場は、壮大な「三位一体の塔」が立つ、眩目のスポットです。ドナウ川のほとりにあって、ヨーロッパの中でも広大な敷地を誇る広場の一つです。その周囲は、パステルカラーのバロック様式の建築物が彩ります。カフェやレストランが多数、軒を連ねて、憩いの一時へと誘います。



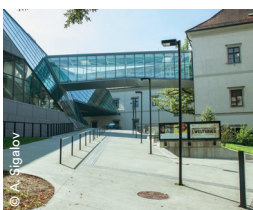
2 オーバーエスタライヒ州立カルチャーゾーン

リンツでクリエイティブなホットスポットといえば、このオーバーエスタライヒ州立カルチャーゾーンです。レストラン、映画館、多様なフェスティバルに加えて、「オープン・カルチャー館」では、コンテンポラリーアートの常設展示会が開催されています。夏には、市街地建築物の屋根を眼下に「高みの陶酔」がメディアアートをお見せします。



3 マリア大聖堂

マリア大聖堂は、収容人数の面でオーストリア最大の教会です。大聖堂の内部はコンテンポラリーな意匠をそのままに、ネオゴシック建築様式の大聖堂は、市街地の中心で静寂のオアシスとなっています。色鮮やかなステンドグラスと塔からの眺めもまた印象的です。



4 旧市街、城館博物館

リンツ城館には、城館博物館が併設され、オーバーエスタライヒ州の自然、文化、芸術の各歴史を紹介しています。壮大な建物は、その建築とバロック様式の旧市街を見下ろす景観が相まって、印象に残ります。市内中心部の全域と足並みを揃えて、旧市街にもお店が数多くあり、ブラブラと歩きたくなります。



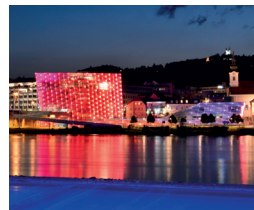
5 市民公園歌劇場

この歌劇場は、ミュージカル、オペラ、現代舞踊劇の本場です。2013年に開館したばかりですが、市民公園に隣接する、堂々たる建物は、ヨーロッパで最もモダンなオペラハウスの一つに数えられています。この歌劇場が独自で手がける劇作品の数々は、一般聴衆や批評家を唖らせています。



6 レントス美術館

大振りの額縁のごとく、レントス美術館のモダン建築は、ドナウの河畔を縁取っています。この美術館は、グスタフ・クリムト、オスカー・ココシュカ、エゴン・シーレの各作品を所蔵しており、モダンアートとコンテンポラリーアートで重きをなす屈指の美術館です。夜間にライトアップで輝くファサードもまた心に残ります。



7 アルス・エレクトロニカ・センタ

この「未来のミュージアム」は、明日の世界に焦点を当てています。インタラクティブな展示は、テクノロジーが人の日常に及ぼす影響を芸術的な手法でお見せします。3Dアニメーションを交えた、画像の世界が展開するDeep Space 8Kもまた、他に類を見ません。



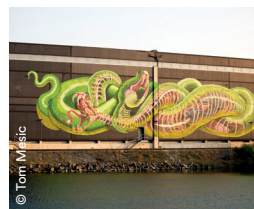
8 ペストリンク山

巡礼参詣教会堂の立つペストリンク山は、標高が539メートルあり、市街を下にしてそびえ立っています。ペストリンク山岳鉄道は、世界でもトップを争う急勾配の鉄路、いわば「ランドマークの山」を20分で登ります。展望台、動物園、小びとの国を巡るメルヘン電車のゾッテンパーン、いずれも一見の価値があります。



9 フェストアルピーネの鉄鋼ワールド

フェストアルピーネの鉄鋼ワールドとは、ユニークな体験型ワールドであり、すべてが鉄鋼という材質を中心に展開する世界です。マルチメディアを利用したインタラクティブな展示では、最終製品に至るまでの生産工程をご覧いただけます。工場敷地を巡るガイド付きツアーもまた興味深いものがあります。



10 ムーラル・ハーバー

最高50メートルに及ぶ高さの工業用建物に描かれた、100点を超えるグラフィティの芸術作品がリンツ港を彩ります。一箇所に集中する、アウトドアタイプのグラフィティ・ギャラリーとしては、最大規模の一つであり、「ムーラル・ハーバー」を利用して生まれました。ガイダンスを終えると、参加者自身がスプレーを手にしたペインターになります。